

製品名: Spi-C ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18192**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	29kDa

抗原情報

遺伝子名	SPIC
別名	SPIC; Transcription factor Spi-C
遺伝子 ID	121599.0
SwissProt ID	Q8N5J4
免疫原	抗血清はヒト SPIC 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 131-180

背景

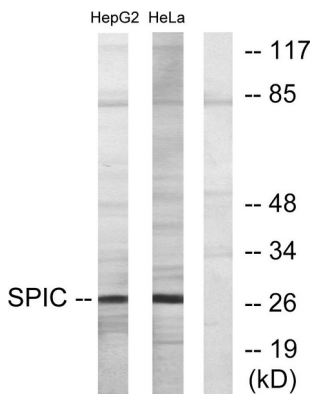
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、鉄の恒常性と赤血球のリサイクルに必要な赤髄マクロファージの発達を制御します。[RefSeq 提供、2016年8月],機能:リンパ特異的エンハンサーとして機能するプリンに富む DNA 配列 (5'-GAGGA[AT]-3') である。

る PU ボックスに結合する転写因子と考えられます。類似性:ETS ファミリーに属します。類似性:1 つの ETS DNA 結合ドメインを含みます。サブユニット:モノマーとして DNA に結合します。組織特異性:胎児および成人の脾臓、リンパ節で優先的に検出され、骨髄および胎児肝臓にも低レベルで検出されます。

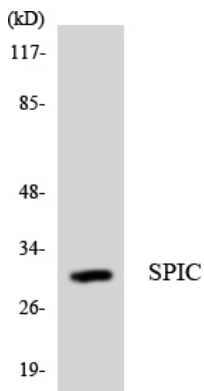
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; ドメインファミリー; ETS; 転写因子

画像データ



SPIC 抗体を用いた HepG2 細胞および HeLa 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



SPIC 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



Spi-C ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。